

## 【タイ】

### 1-2 月の市場動向トピックス

- 2020 年 1 月の訪日タイ人数は、前年同月比 21.4%増の 112,500 人で、1 月として過去最高を記録。
- 2020 年 2 月の訪日タイ人数は、前年同月比 9.1%減の 98,000 人。
- 新規就航、増便による航空座席供給量の増加に加え、旅行博への出展等訪日旅行プロモーションの効果もあり、1 月までの訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録していたものの、2 月は新型コロナウイルス感染症の影響により訪日客数が減少した。

### 1-2 月の主なプロモーション活動

- 2020 年 1 月 16 日(木)から 19 日(日)にかけて、Impact Muang Thong Thani(ノンタブリ県)で開催された「第 26 回 TITF」に出展し、日本側共同出展者 42 団体と共に訪日観光の誘致を実施した。JNTO ブースでは、タイ語による観光情報カウンターや旅程相談窓口を設けるとともに、タイ旅行会社と連携した訪日旅行商品購入者向けキャンペーンを行った。当イベント期間中には 34,000 人が JNTO ブースを訪問し、約 17,700 件以上の訪日旅行関連商品(ツアー、旅券等)商品の購入に繋がった。



- 2020 年 1 月 25(土)、26 日(日)にかけて、Central Festival(チェンマイ県)にて開催された「第 8 回チェンマイ TITF」に出展し、近年、中所得者層が増加してきているタイ北部からの訪日旅行者の増加を目的として訪日観光情報の提供を行った。当イベントでは 2 日間で 2,335 人が JNTO ブースに来訪し、来場者にアンケートを実施したところ、6 割以上が既に訪日を経験しているリピーター層であり、北海道や九州等地方観光に関心が高い方も多いたことが明らかになった。2020 年度もチェンマイを含むタイの地方都市へのプロモーションを強化し、持続的な訪日観光市場の発展に努めていく。

